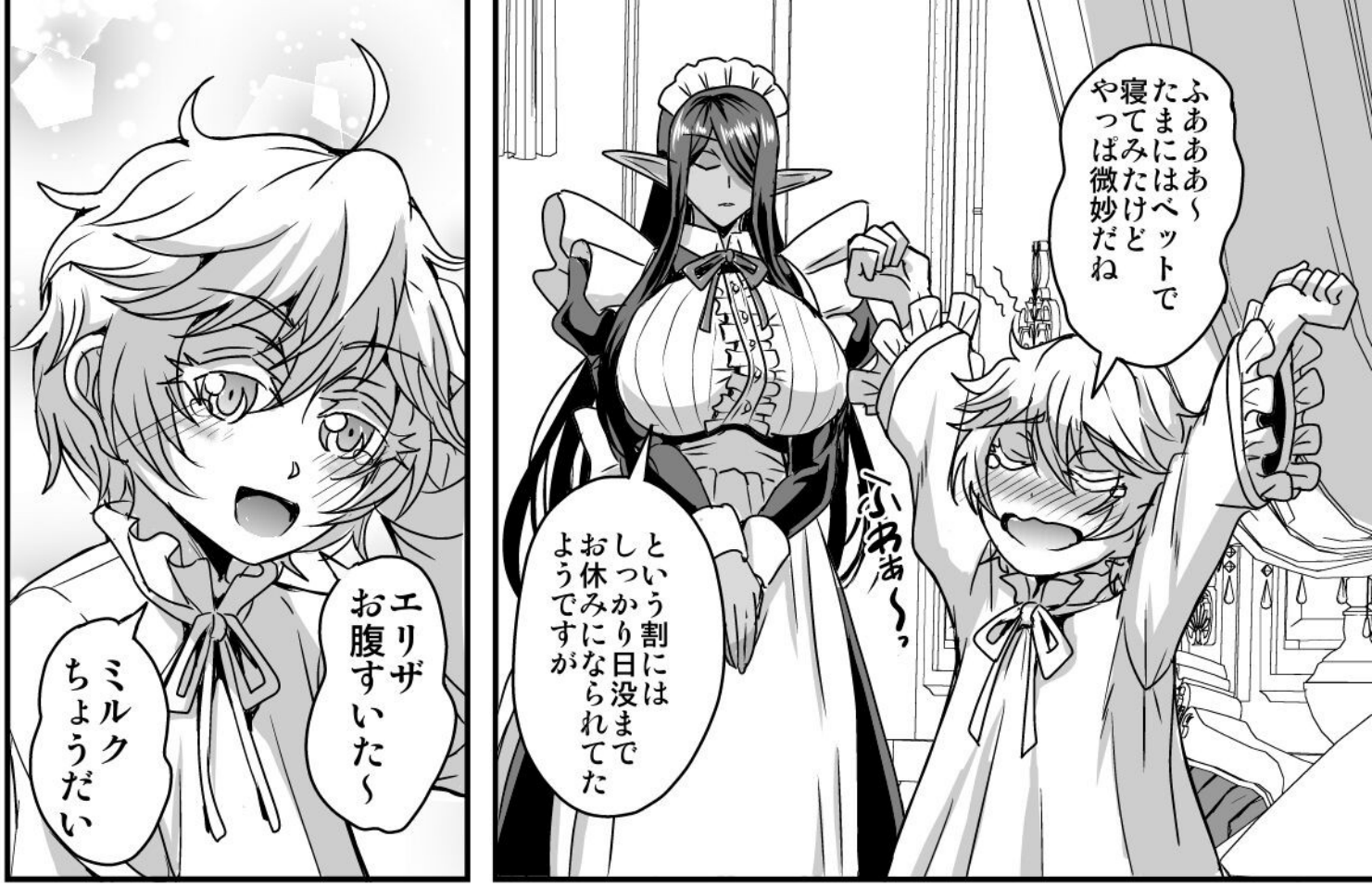
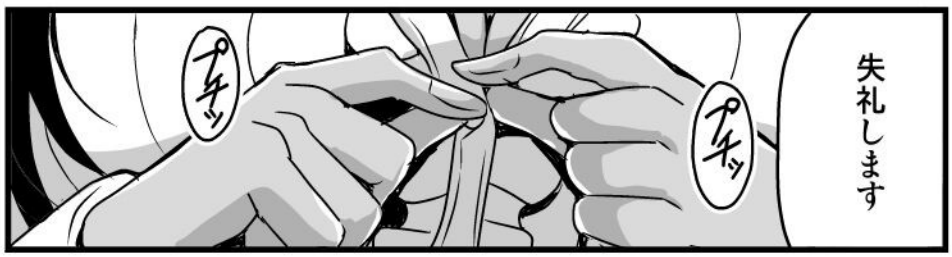
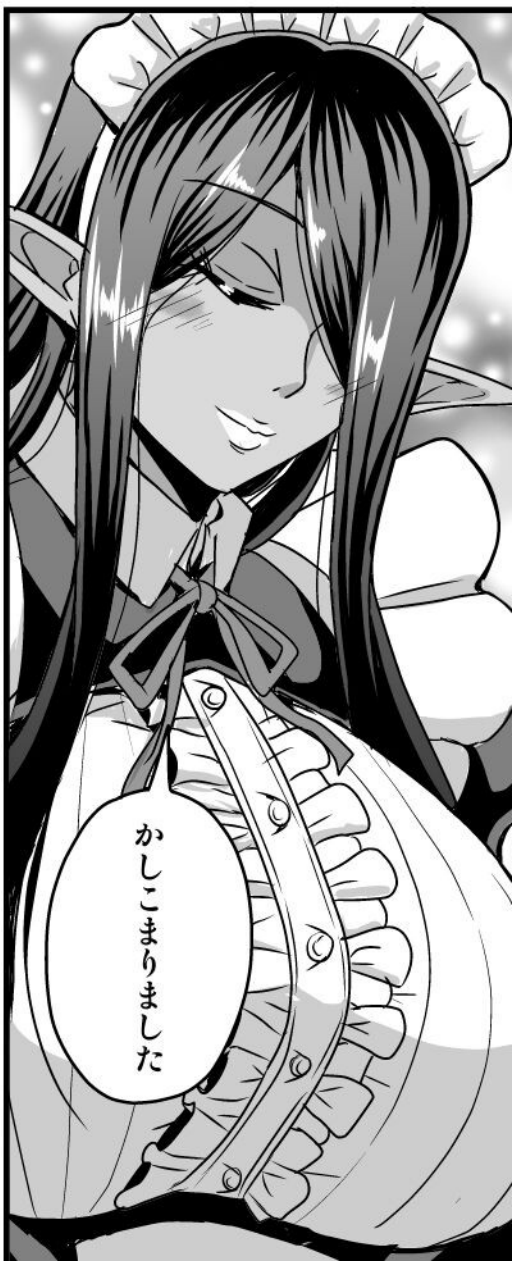

三千世界の鴉を殺し
御主人様と朝寝がしてみたい
R18
For Adult Only


これは
古い古い
お城に住む
大きな大きな
メイドと
小さな小さな
お坊ちゃまとの
物語
おはよう
ございます
坊ちゃま
んんっ
おはよう…
エリザ
お目覚めの
時間です
起床の
ご支度を


ふあああ～
たまにはベットで
寝てみたけど
やっぱ微妙だね
ふわあ～っ
という割には
しっかり日没まで
お休みになられてた
ようですが
エリザ
お腹すいた～
ミルク
ちょうだい


失礼します
プチッ
プチッ


かしこまりました


ポロン♡


ピュウ～♥
トクッ♥
トクッ♥
お～～♥
ポチャッ♥
さぁどうぞ
お召し上がり
くださいまし


ブフッ♥
プハァ♥
やっぱエリザの朝一番絞りのミルクは美味しいね！
お褒めに預かり恐悦至極にございます
ご満足頂けましたでしょうか？
ブフッ♥
プルン
うーんもっといっぱい飲みたいなぁ
今度はおっぱいから直がいい！
かしこまりました寝台の方に失礼します
ポン
さぁ私のお膝にどうぞ


チュッ♥
チュパッ♥
ブラン
チュッ♥
チュパッ♥
ブラン
このような姿勢で苦しくはありませんか？
んっ♥
チュパッ♥
んっ♥
チュパッ♥
んぐっ♥
チュッ♥
うんっ！
やっぱ直接飲んだほうが美味しい♥
ぬるるっ♥
ぬるるっ♥
ではご存分に堪能なさいませ
チュッ♥
チュパッ♥


ビクッ
そんな胸まで触って…もう
はっ♥
ああっ♥坊ちゃまいけません
私の乳首を舐めまわしては…
あっ♥
ムニュッ
ムニュッ
チュッ
ちゅぱっ
チュッ
ちゅ♥
ちゅぱっ
レロッ♥
レロッ♥
レロッ♥
んあっ♥駄目ですそこは…
クリッ
クリッ♥
弄っては…ああっ♥
あうっ♥
…もう坊ちゃまっ！
チュウウウ♥

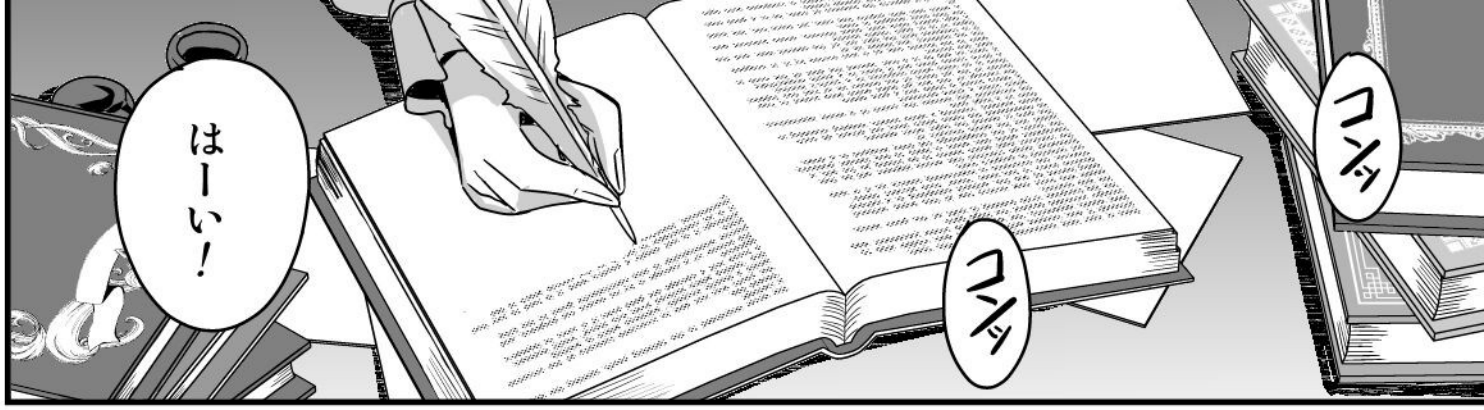

授乳中にお戯れるのは駄目だとあれほどお約束したではありませんか
えへへ…ごめーん
意地悪するのならもうおっぱいを飲ませてはあげません！
イッ
ご、ごめんなさい…
それと！
お食事中にこんなに股間を固くするなんてはしたないですよ
すりっ♥
すりっ♥
んあっ♥
ビクッ
ビクッ
あうっ!!
あうっ♥

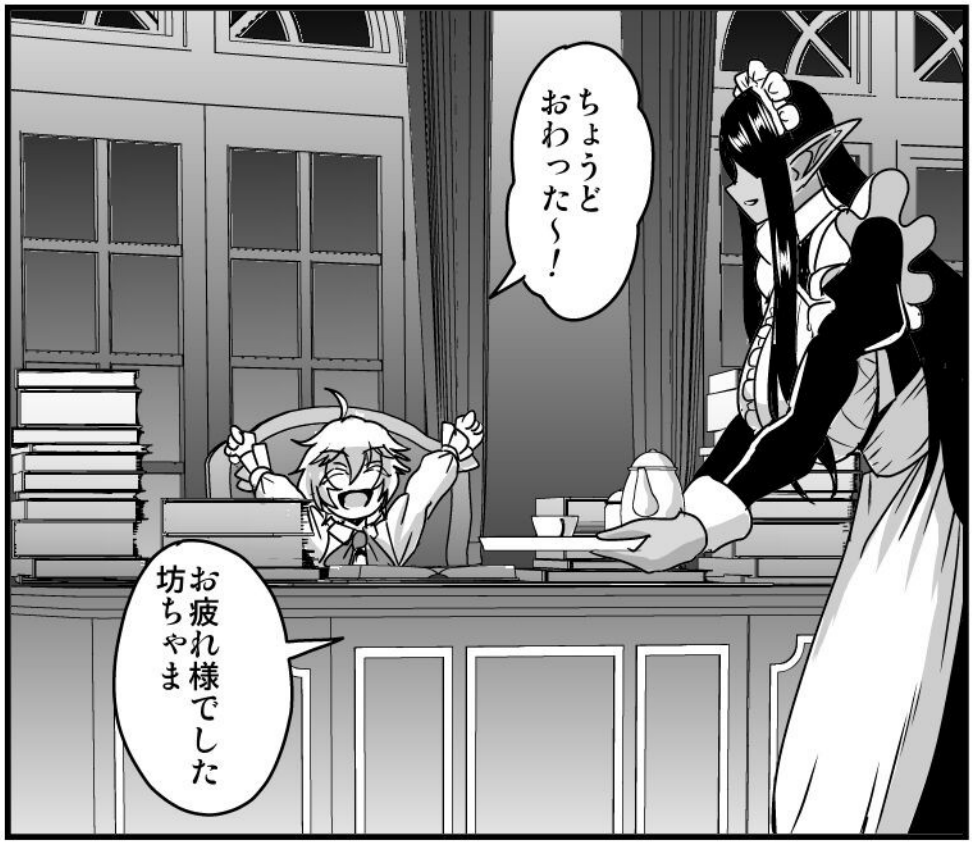

だってエリザのおっぱい飲むとおちんちん大きくなっちゃうんだもん
さすっ
もう…仕方ありませんね
さすっ
下のお世話をするのもメイドの役目です
オレ…
私が責任を持って処理いたします
こすっ♥
しゅっ♥
ちゅぱっ♥
ちゅっ♥
しゅっ♥
んぐっ♥
ちゅうっ♥
こすっ♥
エリザが手で優しくシコシコしてさしあげますから
坊ちゃまはリラックスしながらミルクをお飲み続けくださいませ
んんっ♥


私のご奉仕のご加減はどうでしょうか？
シコッ♥
シコッ♥
んんっ♥とっても気持ちいい♥
ちゅっ♥
ちゅぷ♥
ちゅぱ♥
それはよろしゅうございました
坊ちゃまが気持ち良くされてるお顔がとても可愛らしくて私も嬉しいですわ
坊ちゃま駄目です…あっ♥そんな激しく
あはっ♥
ビクッ
ビクッ
ムニュ♥
シュッ♥
ムニュッ
シュッ♥
しゃぶる♥
しゃぶるる♥
ぢゅ
うぅぅ
クリッ
クリッ
それにまたおっぱいを弄っては…もう！
あっ♥


我慢せずこのままお射精しくださいませ
んんっ♥坊ちゃま構いません
んんっ♥おちんちんムズムズしてきたぁ♥
チュッ♥
チュパッ♥
シコッ♥
シコッ♥
チュパッ♥
ゆっ♥
ゆっ♥
ゆるるっ♥
ぴゅ～♥
ぴゅ～♥
ぴゅ～♥
ぴゅ～♥
んんっ♥


すっきりなさいましたか？坊ちゃま
う、うん…でもごめんなさいエリザのお手々汚しちゃった…
いえ坊ちゃまお気になさらず
むしろ元気にお射精されて私も嬉しいですわ
ホントっ!?
わーい！エリザ大好き♥
坊ちゃま!?
ではお着替えいたしましょう
うん♥


コンッ
コンッ
はーい！


ちょうど
おわった～！
お疲れ様でした
坊ちゃま


失礼いたします
お仕事の
進み具合は
いかがでしょか


その…
いつもの♥
ご褒美
欲しいな…


それと…

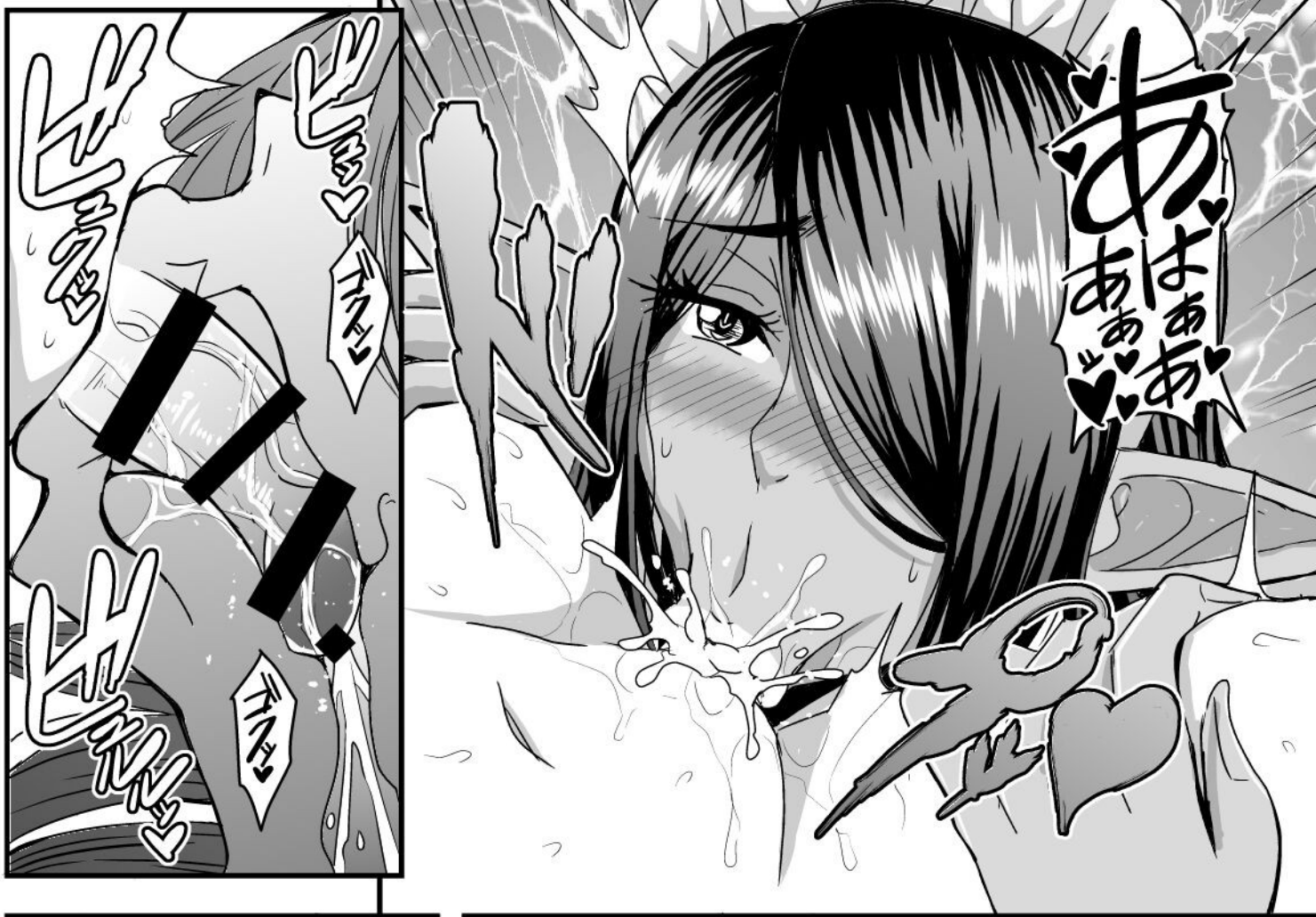

えへへ…
褒めて～！
エリザ
流石です
坊ちゃま


スッ
かしこまりました
そう思って本日は下着を着けておりません♥
私がお仕事の疲れを癒やしてさしあげます♥


あふっ♥
ベロッ♥
レロッ♥
レロッ♥
んふっ♥
ベロッ♥
はあっ♥
ああっ♥
エリザ…
はあっ♥
ううっ♥
そこ…
あうっ♥
あふっ♥
坊ちゃま
焦らずに♥
ちゅっ♥
ちゅぷっ♥
ううっ…♥
エリザと早く
セックス
したいよう…
はうっ♥
ビクッ♥
ちゅぷっ♥
ちゅるっ♥
ちゅっ♥
私は
逃げたり
しませんわ♥
まずは坊ちゃまの
オチンチンを
お元気して
そのご準備を♥
んふっ♥
この可愛い皮被り
オチンチンを
ムキムキして硬く
そそり立つ立派な
オスチンポへと
変えてさしあげます
から♥
んくっ♥
んっ♥
あっ♥
じゅっぽっ♥
じゅっ♥
じゅっ♥
はっ♥
んっ♥
坊ちゃまは
その間にタマタマで
お精子を貯めて
性交にご備え
くださいませ♥
んぶっ♥


んんっ♥
坊ちゃまの
オチンチン♥
こんなに
硬くして…♥
んふっ♥
可愛い
タマタマ♥
はうっ♥
あうっ♥
エリザの口の
中で…！
エリザ…
待って！激しい！
…ううっ♥


ああっ♥
エリザもう
射精ちゃうっ♥
このまま
エリザの口に
お射精しください♥


あはぁあ♥♥


では失礼します


申し訳
ありません
坊ちゃまが
あまりにも
気持ちよさそう
なのでつい…


今度は私の身体でご奉仕いたします♥
一度抜いておいた分坊ちゃまも長く楽しんでいただけますでしょう♥
さぁ私の蜜壺を堪能してくださいまし♥
ヌプ…
あぁっ…♥
ズッ
んん…♥
ヌポ
ズッ
ズッ
ズッ
ヌポ


ああっ♥坊ちゃまのオチンチンが根本まで私の膣内にずっぷり挿入っております♥
坊ちゃま私のメイドオマンコの具合はいかがでしょうか？


ううっ…♥エリザの膣内ウネウネヌルヌルで…
オチンチン暖かく包まれて気持ちいい♥
坊ちゃまに褒められて光栄ですわ♥
では動きますので私のオマンコでたっぷり楽しんでくださいませ♥
う…うん♥
はぁ♥


あぁ♥
はぁ♥
んあっ♥
はぁ♥
あぁ♥
はぁ♥
んあっ♥
ああっ…♥
坊ちゃまの
切なそうなお顔♥
私のオマンコで
気持ちよくなられて
嬉しゅうございます♥


坊ちゃま
いかが
なされました？
エリザ…
んんっ♥
おっぱい…
欲しい♥
うふっ♥
承知しました♥
プチュン
プチュン
さぁ
坊ちゃま♥
お好きに
なさって
くださいませ♥
ぱふっ♥
ぱふっ♥
ぱふっ


エリザのおっぱいもオマンコもすべて坊ちゃまだけのものですから♥
好きなだけたっぷり甘えてくださいませ♥
まぁ坊ちゃま積極的ですこと♥
もちろん構いませんよ♥
んぶっ♥
んんっ♥エリザ今度は僕が上になる♥


うぅっ♥
パンッ
あうっ♥
パチュッ
ギシ
パチュッ
あはっ♥
ギシ
パンッ
んはっ♥
ううっ♥♥
エリザ♥♥
パンッ
はぁ♥
ギシッ
あはぁ♥
ブルンッ
はぁ♥
パンッ
はぁ♥
パンッ
エリザ♥
パンッ
パンッ
ギシッ
んあはっ♥
ブルンッ
んあっ♥坊ちゃまとても素敵な腰使いですわ♥
もっといっぱい腰をパンパンして気持ちよくなってくださいませ♥
ギシッ
私も坊ちゃまに求められて嬉しくてミルクが勝手に出ちゃいます♥
はぁ♥
あはっ♥
ブルンッ
あぁ♥
はぁ♥
ブルルンッ
ブルンッ
ちゅぷっ♥
あぁっ♥


あぁっ♥
私のお乳を
もっと搾って
お飲みくださいませ♥
はぁ♥
ヒルルン
ああっ♥坊ちゃま
そんなに懸命に
腰を振りながら
おっぱいにむしゃぶりついて…♥
ジュプッ
ジュルッ
あはぁっ♥
ああっ♥
坊ちゃまの動きが
更に激しく…♥
オチンチンも
とてもビクビクして
膨らんでるのを
感じます♥
もうお射精寸前
なのですね♥
よろしいですよ♥
んんんっ♥
さぁ私の
メイドオマンコに
存分にドピュドピュ
してくださいませ♥
んはぁっ♥


ああっ♥エリザイきそうだよぉ♥
はぁ♥
ああっ♥私もですっ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
坊ちゃまと共にイかせてくださいませ♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ

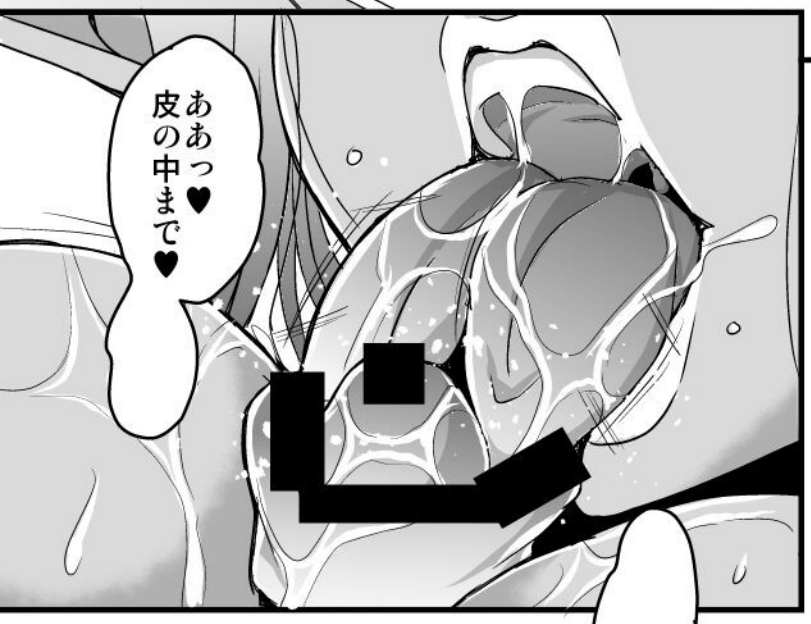

ああっ♥
坊ちゃまの
熱い子種が
私の中に…♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュルッ♥
満たされて
いくのを
感じます…♥
坊ちゃま
ご満足いただけ
ましたか？
う…うんっ♥
それは大変
よろしゅう
ございました♥
フゥー♥
フゥー♥
はぁ♥
はぁ♥
エリザ
少しこのままで
いい…？
ふぅー♥
ふぅー♥
坊ちゃまの
気が済むまで
エリザがお傍に
おりますから
ええ…
構いませんよ
クンッ
クンッ
坊ちゃま…
ちょっと
臭います
そういえば
最近ちゃんと
入ってませんね
お風呂
うにゃ!?


ううー
エリザ
やだよぉ
もう坊ちゃま
大人しくして
ください
ちゃんと
洗えません
くすぐったい
ってばぁ
ワシッ
ワシャッ
ワシャッ
いいよぉ
お風呂きら～い
駄目です
ちゃんと
綺麗にして
おかないと
ワシャッ
ワシャッ
ワシッ
汚いままなら
甘えさせて
あげません！
ううー…
わかったよぉ


では次は身体の方を洗いますね
わっ!?
あっ♥
あうっ♥
坊ちゃまはリラックスして身を任せてくださいませ
ううっ♥
うんっ♥
私の身体でしっかり洗ってさしあげますから
うう…エリザあうっ♥
これじゃまたオチンチン固くなっちゃう…ああっ♥


もう仕方ありませんね
私が念入りに洗ってさしあげます♥
ここは坊ちゃまの大切なところでもありますから
それっ♥
あうっ♥


坊ちゃまの皮被りオチンチンはチンカスが溜まりやすいのですから
常日頃から綺麗にするよう申し上げてるではありませんか
私は臭いくても構いませんがというかむしろ好きなのですが
高貴な方の身だしなみとしてしっかりしていただかないと
ううっ…♥ごめんなさい
だから激しくしないでぇ♥

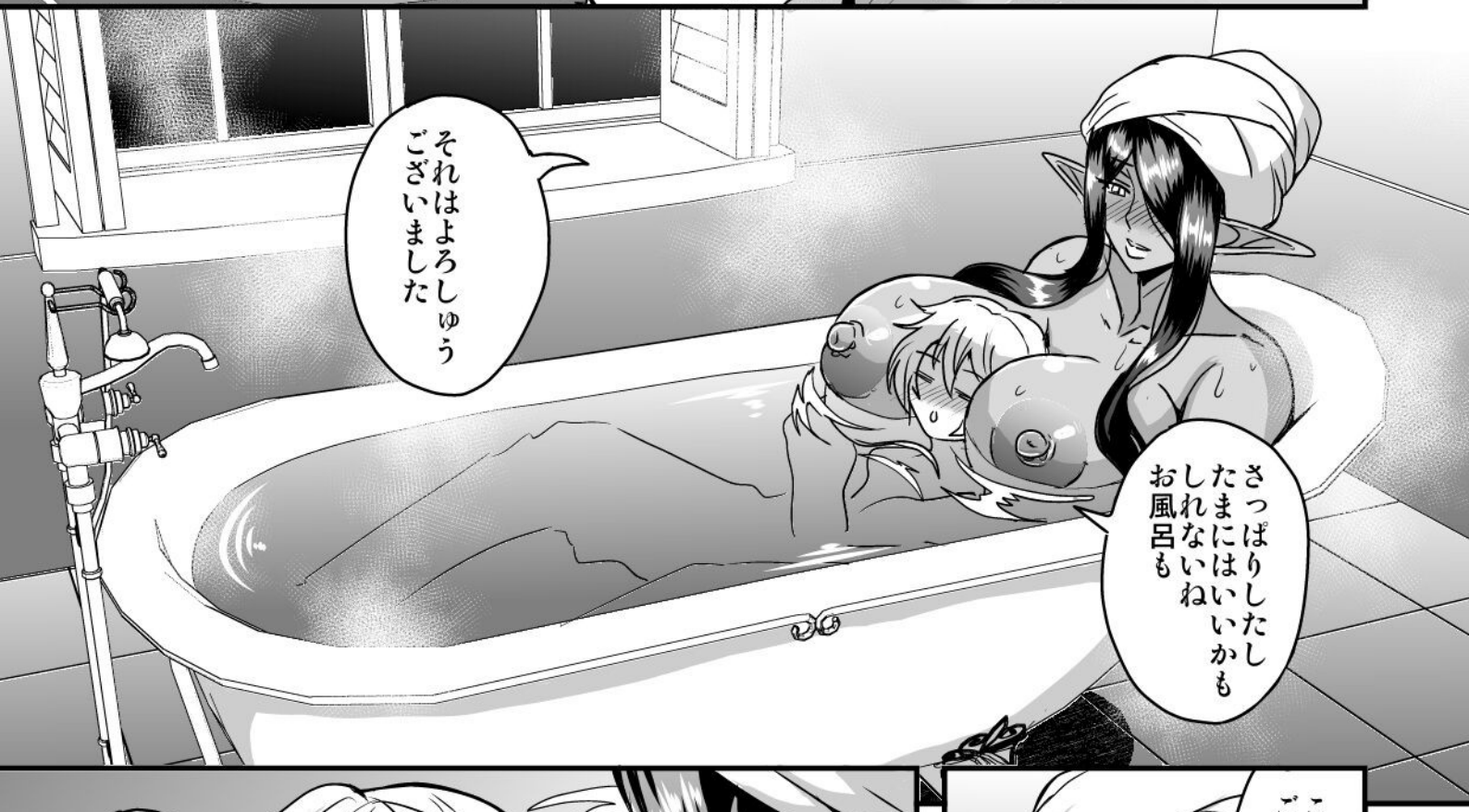

ああっ♥皮の中まで♥

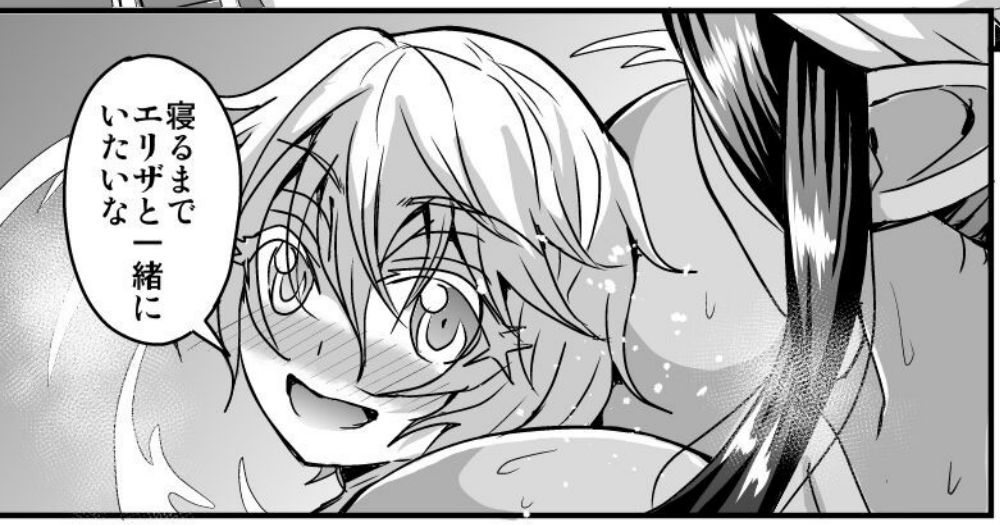

舌で舐め回されて…♥


駄目です今回は念入りに洗わせていただきます♥
あうっ♥

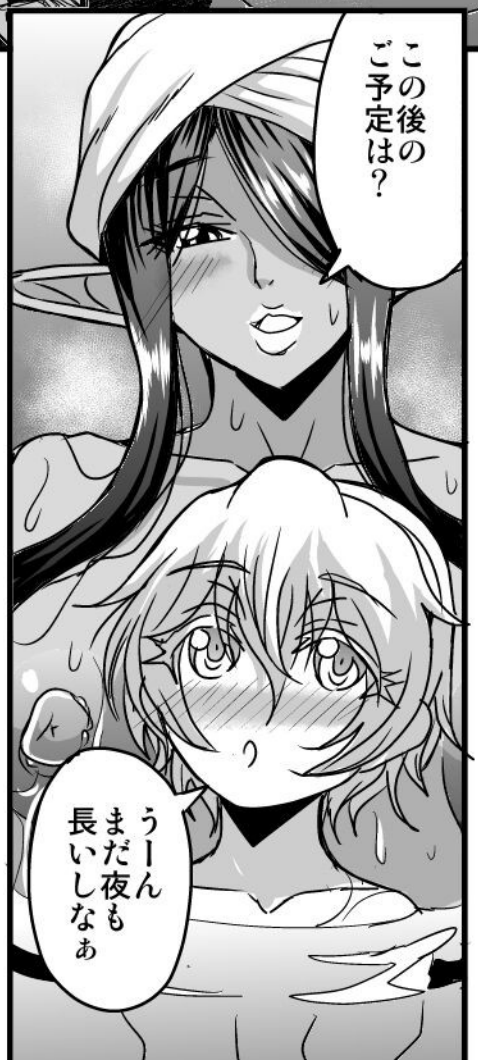

んあはっ♥
オチンチン
溶けちゃうっ♥
あぁっ♥
エリザ
もう…♥
ビクッ
シュッ♥
シュッ
ビクッ
ムニュ
ムニュ
んっ♥
おはぁぁぁぁ♥
ビクッ
あっ♥
ビクッ
んぐっ♥
ゴシゴシ
ゴシゴシ
んっ♥


坊ちゃま
お湯加減は
いかがですか？
ふわあぁぁ～
気持ち
いいかも


それはよろしゅう
ございました
さっぱりしたし
たまにはいいかも
しれないね
お風呂も


寝るまで
エリザと一緒に
いたいな


かしこまりました


この後の
ご予定は？
うーん
まだ夜も
長いしなぁ


コンッ
コンッ
はーい
どうぞ～
失礼します
ガチャ
お待たせ
いたしました
坊ちゃま♥
今宵は夜伽を
ご所望ということで
精一杯ご奉仕させて
いただきます♥


ああっ♥
そこは…
チュッ♥
あはっ♥
チュルッ♥
チュッ♥
チュパッ♥
いけません
坊ちゃま
んあはっ♥
んはっ♥
ちゃんと
エリザも
気持ちよく
させてあげる♥
シュルッ♥
シュッ♥
シュルッ♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ああっ♥
主である
坊ちゃまから…
あぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
今は僕と
エリザは
男女の関係
だからね♥
んふっ♥
私ごときに
そんなご褒美
頂けるなんて♥
んあああっ♥
そんなとこを
…だ、駄目です
んあはっ♥
レロッ♥
レロッ♥
あの…
坊ちゃま
はぁ♥
はぁ♥
わ、私も一人の
女として今だけは
坊ちゃまに接しても
よろしいでしょうか？
うん！
もちろんだよ
エリザ♥


レロッ
レロッ
レロッ
レロッ
んあっ♥
あはっ♥
あはぁ
あぁん♥
んふっ♥ 坊ちゃまのアナル美味しいです♥
エリザにもっと味あわせてくださいませ♥
チュッ
チュルッ
んぐっ
ジュルッ
エ、エリザ!! ちょっと待って…!
あはぁ♥
はぁ♥
ビクッ
こんなカッコ恥ずかしすぎるよぉ!
んあっ♥
ビクビク
いいえ今だけは聞きません♥ 坊ちゃまがお許しになったのですから♥
んぶっ
ジュボッ
はぁ♥
チュッ
私の下品で淫乱でドスケベな一人の女として
愛する坊ちゃまに本性をさらけ出しますわ♥
あぶっ


このままアナル舐めでピュッピュしてさしあげます♥
ペロッ
ペロッ
ペロッ
ペロッ
ビクッ
ビクッ
チュッ♥
チュッ♥
チュッ♥
んぉおおっ♥
んんっ♥
んんっ♥
ハァハァ
ハァハァ
ハァハァ

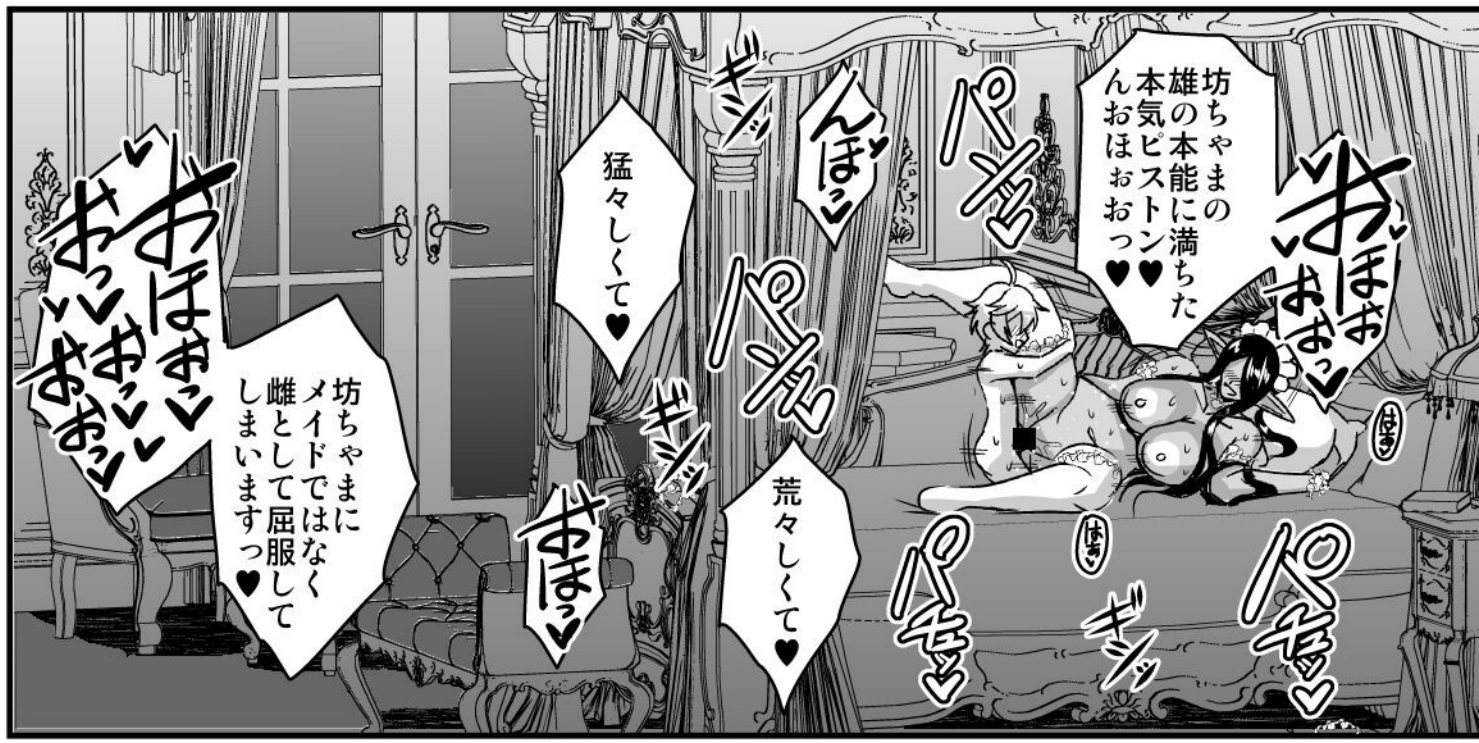

エ、エリザ激しすぎるから…
これじゃ持たないよぉ…
はぁ♥
はぁ♥
あぁっ♥坊ちゃま♥
主に向かっての不躾なオネダリ申し訳ありません♥でも身体がうずいてもう我慢できないのです♥
ぐぽぁ♥
お願いです♥破廉恥メイドの淫乱ドスケベオマンコに
坊ちゃまの高貴なガチフル勃起のオチンポで躾けてくださいませ♥
はぁ♥
はぁ♥
さぁこちらです♥こちらのいやらしく火照ったオマンコ穴へ♥
早くぅ♥早くっ♥
ワッ♥
ヒクッ♥
ヒクッ♥
主従を忘れて男と女として雄と雌として
獣のようにまぐわいましょう♥


んおぉっ♥坊ちゃまの激しい突き♥良いです♥最高です♥
んおほおっ♥おほっ♥腰が打ち付けられるたび私のオマンコ肉が坊ちゃまのオチンチンとこすれあいますっ♥
エリザ気持ちいい？
はひっ♥もちろんです♥
主である坊ちゃまにこんなに気持ちよくさせていただけるなんて♥
メイドとしてコレ以上にない幸せです♥
んおほぉっ♥坊ちゃまのお恵みをもっと♥
んほぉっ♥もっともっと激しくパンパンしてくださいませ♥
はぁ
おほぉ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ブルンッ
ブルンッ
ギシッ
ギシッ


エリザのおっぱい大好きもっとイジらせて♥
んおほぉおおおっ♥坊ちゃまのお手が♥おおっ♥
はぁ♥
んおほっ♥
おほっ♥
はぁ♥
構いませんお好きにお揉みくださいませ♥
おっぱいが射乳るっ♥
んおほぉおおっ♥♥
んおほぉっ♥そんな激しく弄られたら…♥


はぁ♥
ズッ
ズッ
はぁ♥
んあっ♥
エリザ
僕も♥
んおほぉおおっ♥
私にくださいませ♥
坊ちゃまの濃ゆい
ザーメンミルク♥
私にドピュドピュ
注いでください
ませ♥
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
おほおおっ♥♥
ビュルッ♥
ビュルルッ♥
はぁ♥
んおおっ♥
坊ちゃまの熱々
子種をドクドク
注がれて…
私も絶頂して
しまいましたぁ♥
はぁ♥
ああっ♥
今宵はもっと
坊ちゃまと互いに
愛し合いたいです♥
はぁーー♥
はぁーー♥


んおほぉっ♥
今度は
私の番です♥
パン
ギシ
おほっ
んおほぉっ♥
私の腰振り騎乗位で
坊ちゃまのこと
犯しちゃいます♥
主のオチンチンから
精液を奪い取ろう
とするお下品メイドで
申し訳ありません♥
さぁさぁ
私のドスケベな
子種汁排泄穴へ
お出しくださいませ♥
んおほぉおおっ♥


坊ちゃまの
雄の本能に満ちた
本気ピストン♥
んおほぉおっ♥
猛々しくて♥
荒々しくて♥
坊ちゃまに
メイドではなく
雌として屈服して
しまいますっ♥
おほぉおっおっおっ


さぁ私の
メイドミルクで
精力をたっぷり
お付けくださいませ♥
んおおおおっ♥
凄い吸引力
そんな吸われては
坊ちゃまの口で
乳首感じちゃいます♥
んおほぉおおっ♥
ミルクビュービュー
止まりません♥
おほぉっ♥
もっと吸ってください
おほぉっ♥おおっ♥

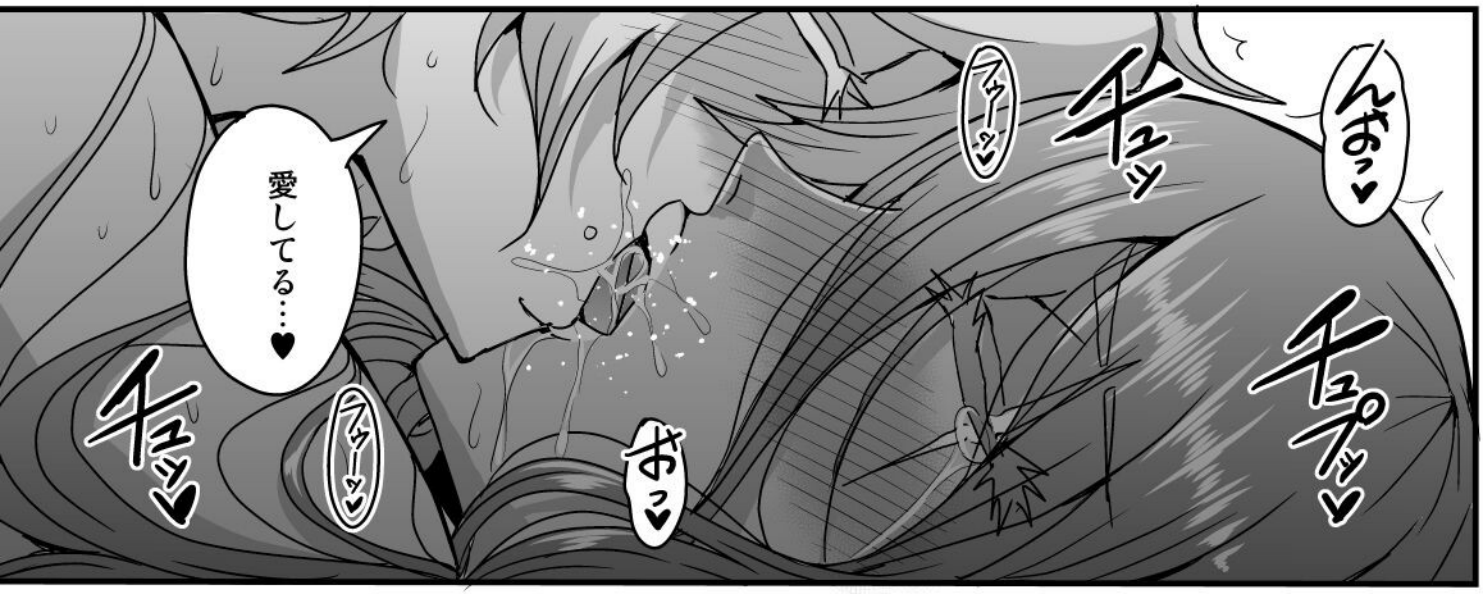

オホオオッ♥
坊ちゃまの腰振り
これ好き♥好き♥
大しゅきですっ♥
下品な声が
止まりません
オホォオオッ♥
もっといっぱい
突いてください
ませ♥
パン
パン
パン


ぱんっ
オホウッ
ぱちゅっ
オオウッ
ぱちゅっ
エリザッ♥
パンッ
パンッ
エリザッ♥
パンッ
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
ビュルルッ
ビュルルッ
オホォッ♥
坊ちゃま♥
オホォッ
坊ちゃま♥
オホォッ
エリザ
大好きだよ♥
ちゅるっ
ちゅっ
ちゅっ
はぁ♥
オホォッ♥
坊ちゃま♥
私もですっ♥
ちゅぱっ


んんっ♥エリザ♥
ずっと一緒にいて♥
もちろんですっ♥坊ちゃま♥
エリザは坊ちゃまの傍にずっとおりますから♥
坊ちゃまの絶倫チンポから愛を感じますっ♥
私はこのチンポなしではもう生きてゆけません♥
んんっ♥エリザッ♥
ンオホォッ♥坊ちゃまの更にチンポが大きく♥射精すのですね♥
さぁどうぞぉ♥子種を私の子宮に♥濃い精液をたっぷり注いでくださいませ♥
ぼっちゃまぁぁぁっ♥


ビュルルッ♡
ビクン
ビュクッ♡
ビュッ♡
ビュッ♡
オホオオオ♡♡


おぼっ♥
んん…エリザ♥
ヒュルルッ♥
ヒュラッ♥
おぉっ♥


んおっ♥
チュッ
フゥーン
チュプッ♥
愛してる…♥
チュッ♥
フゥーン
おっ


私も…♥
おぼっ♥
おっ♥
愛しております♥


坊ちゃま…♥

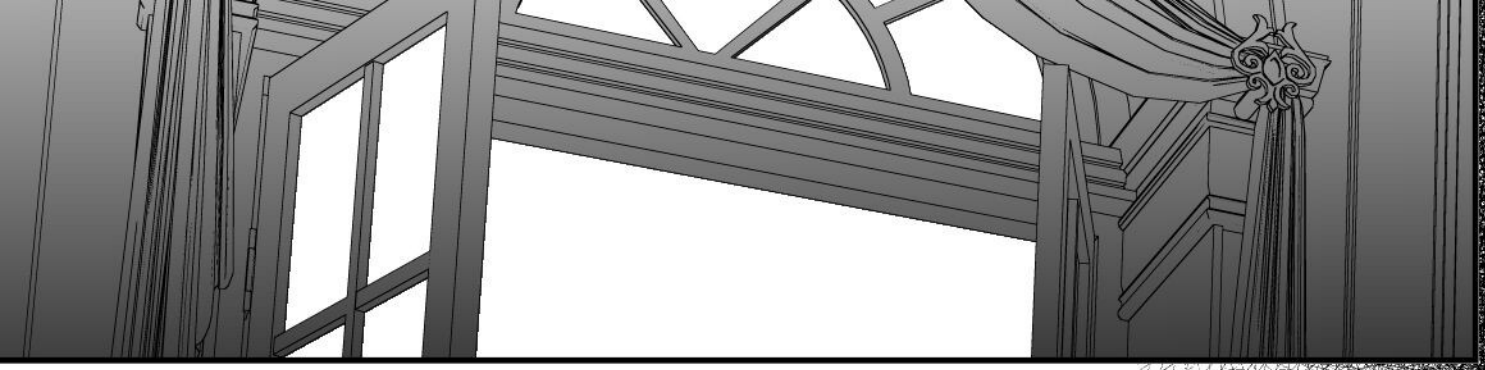




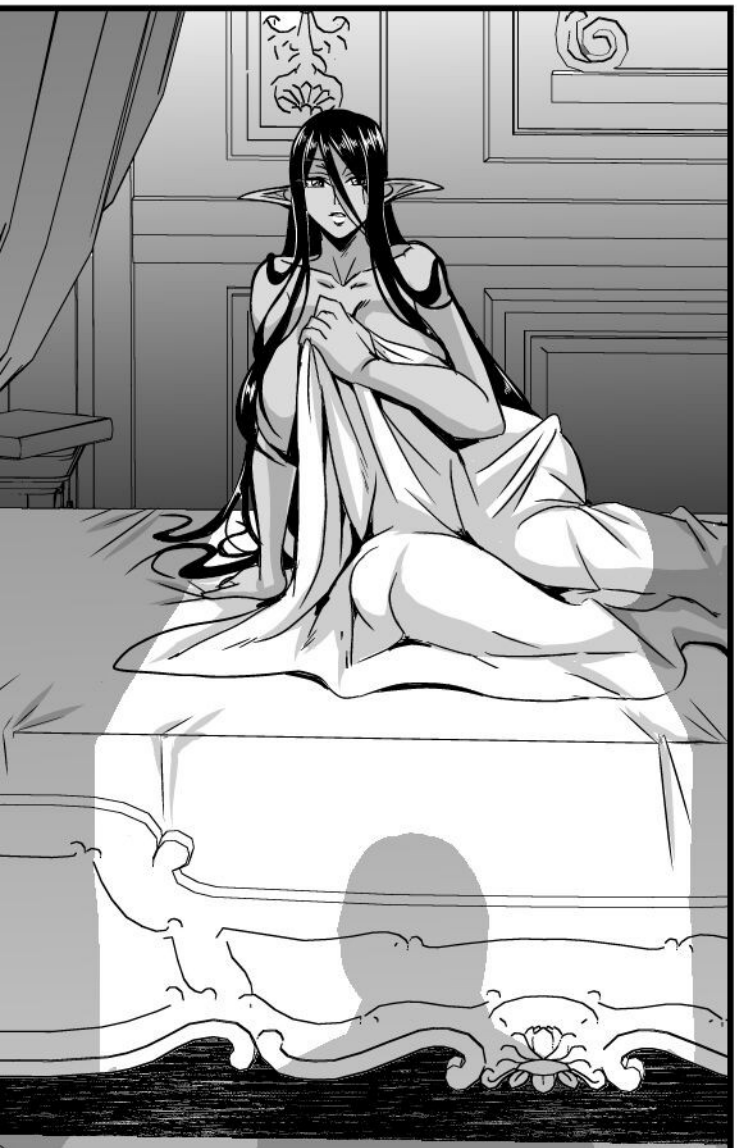








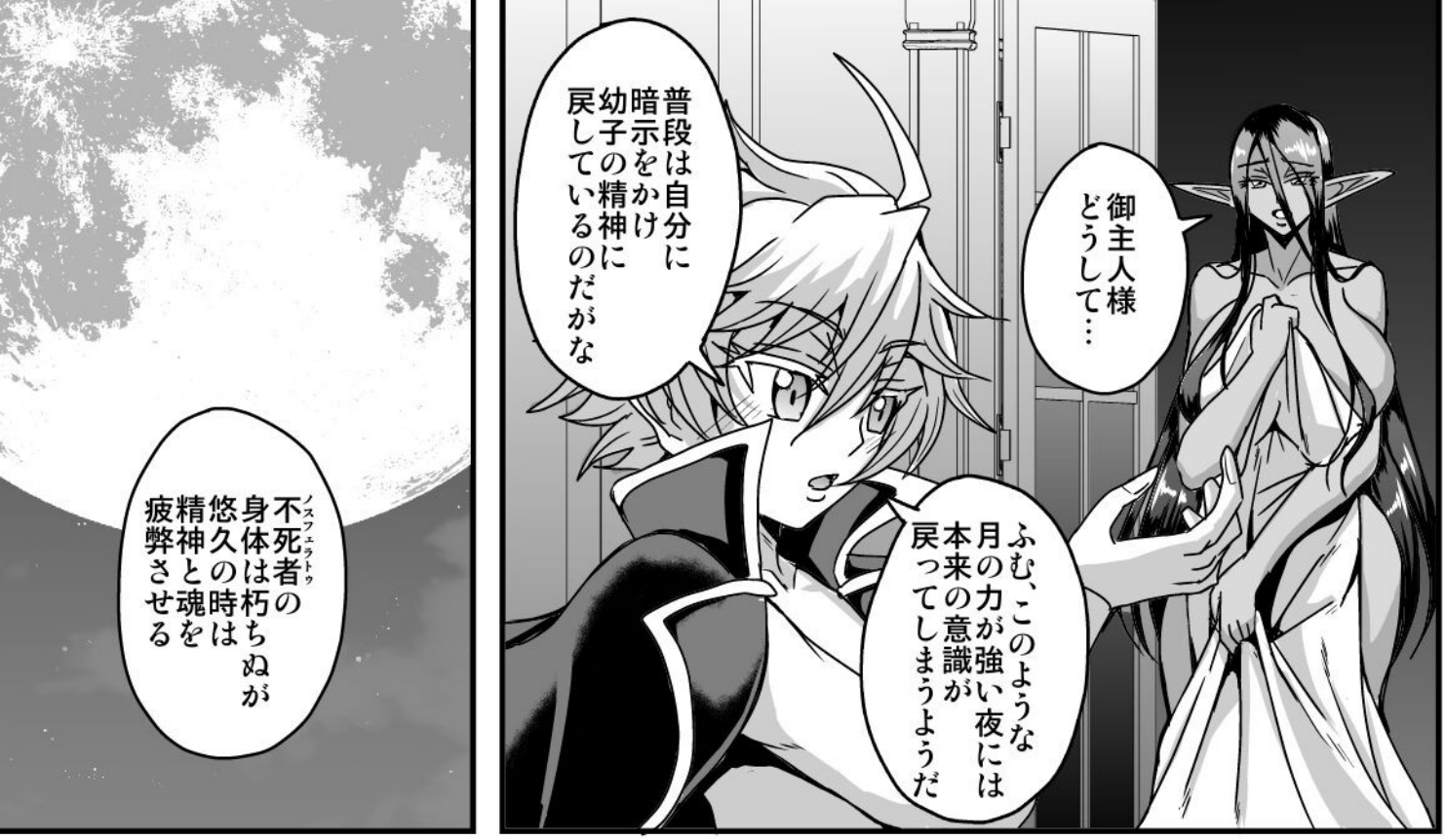





ああ…起こしてしまったかい？


すまないエリザベート


御主人様
そう呼ばれるのは
何時ぶりかな


御主人様
どうして…
ふむ、このような
月の力が強い夜には
本来の意識が
戻ってしまうようだ
普段は自分に
暗示をかけ
幼子の精神に
戻しているのだがな
不死者（ノスフェラトゥ）の
身体は朽ちぬが
悠久の時は
精神と魂を
疲弊させる

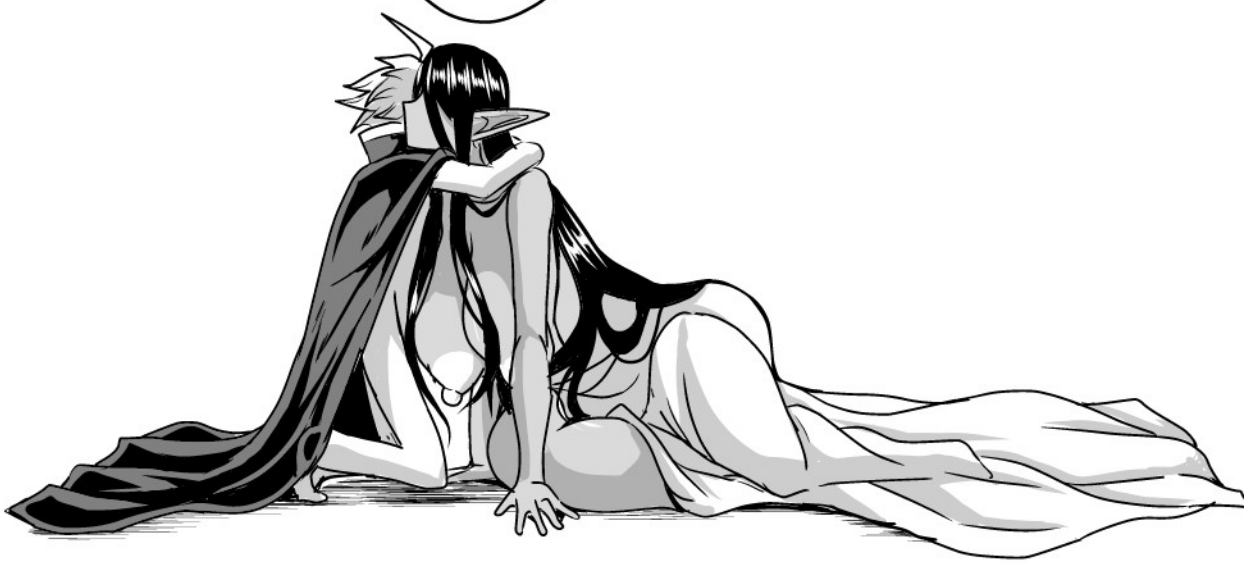

いつしか
何事にも意欲も
興味がなくなり
私もかつての
同族たちのように
生きた屍（リビングデッド）へと
化してしまう
のかも
もしかしたら
お前のことさえも…
御主人様
ヒュオ


どうして私を
眷属にして
頂けないのですか


何をいまさら稀有なことを
そうせずともお前が一番長く仕えてくれているではないか
エルフの生は我々とほぼ同格だ
でもいつかは…！
貴方はまた孤独な存在になってしまう!!!
たとえ夜にしか生きられなくなっても…！
ザッ
ザッ
たとえ誰かの血を奪うことになっても…！


私は貴方と
同じ不死者(ノスフェラトゥ)
として
永遠(とわ)に
寄り添って
いたいのです！
お願い…です
御主人様…！
アアアアーッ!!
やれやれ…
相変わらず
君は泣き虫だな
スタッ
そして
激情家でも
あり
優しさと慈愛に
満ち溢れている
だからこそ

君はこちらに
来てはいけない





不死が
君を蝕んでいくのを
みたくない

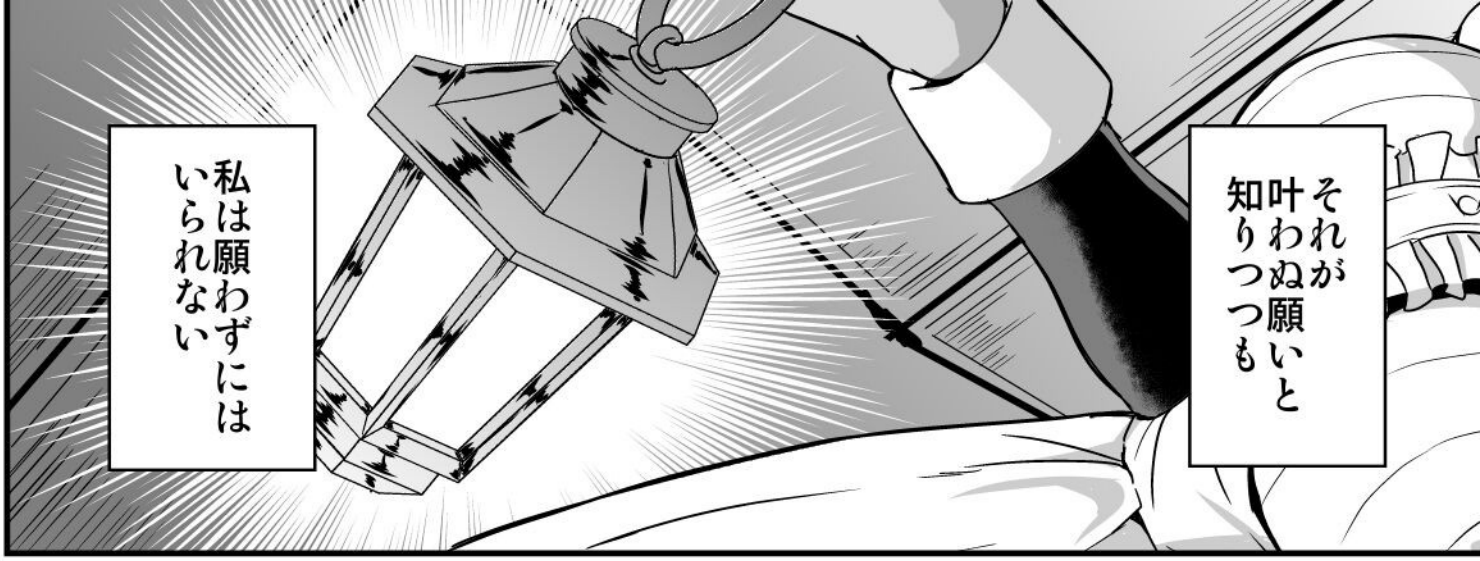
今の君のまま
私の傍にいて
欲しい

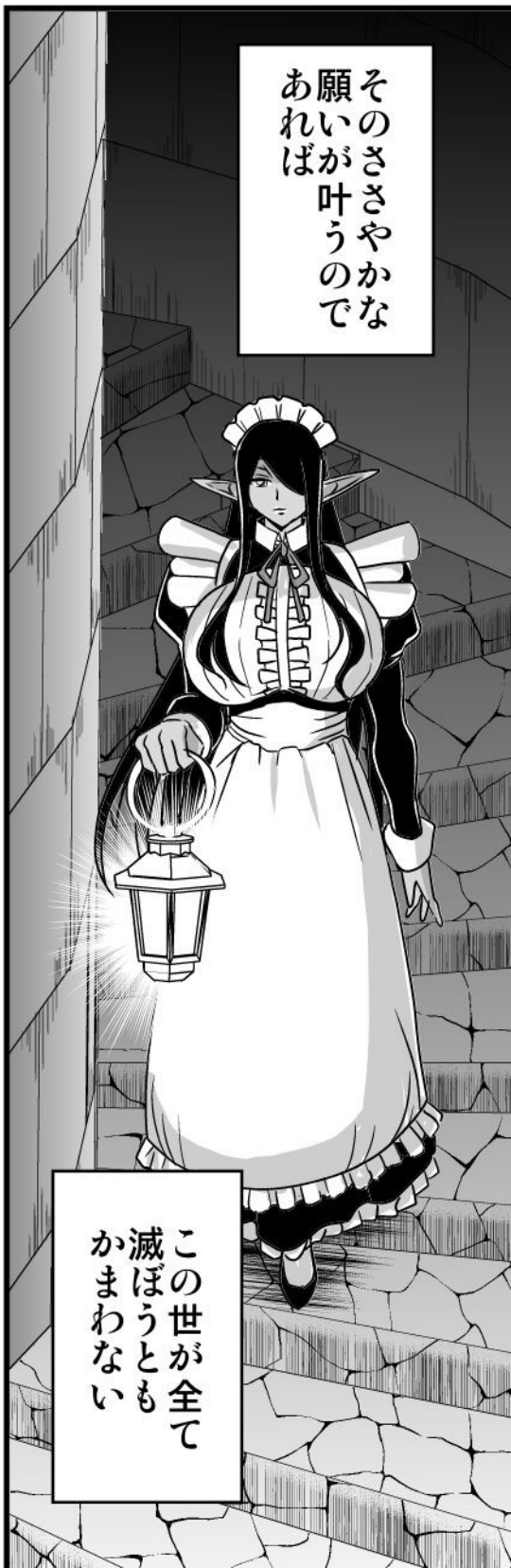
闇夜を照らす
あの月のように

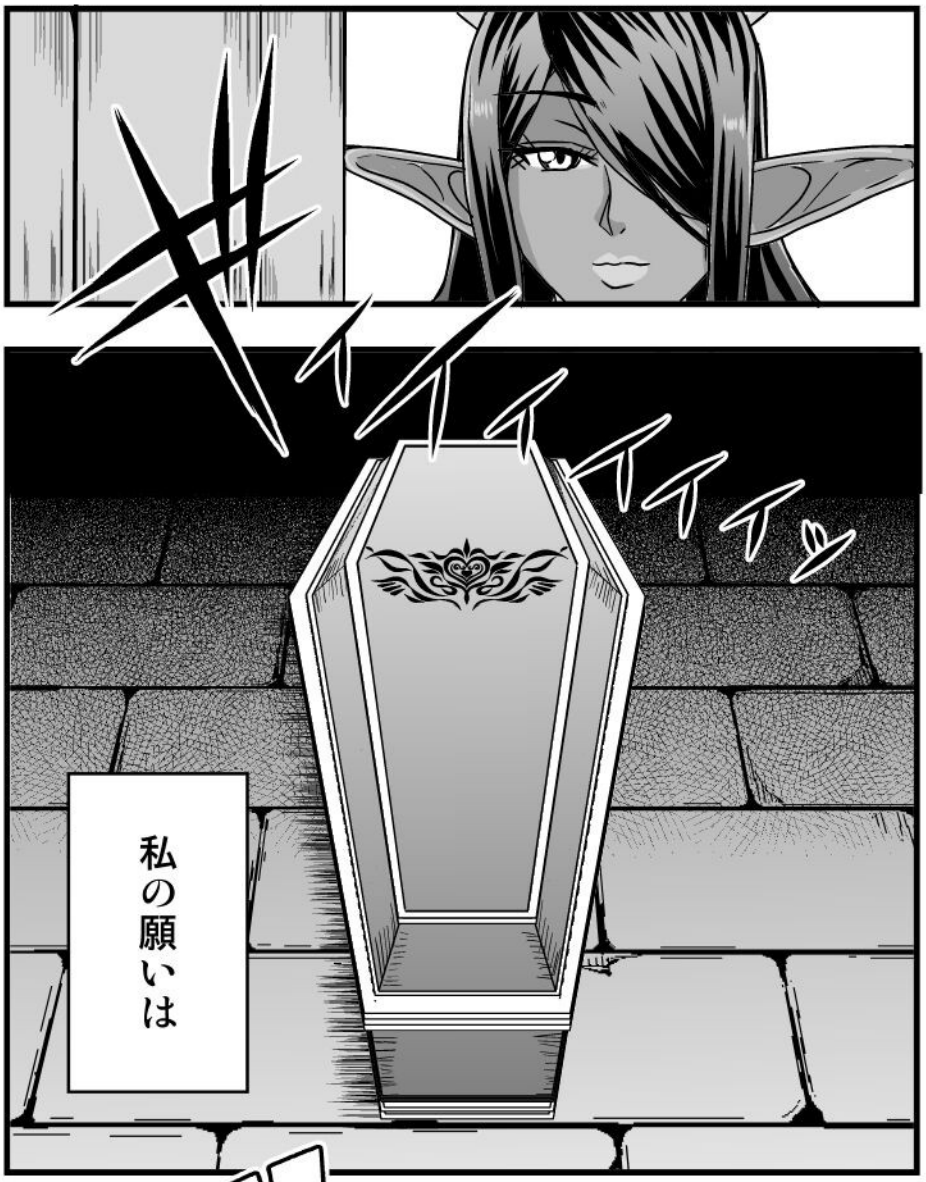
御主人様…

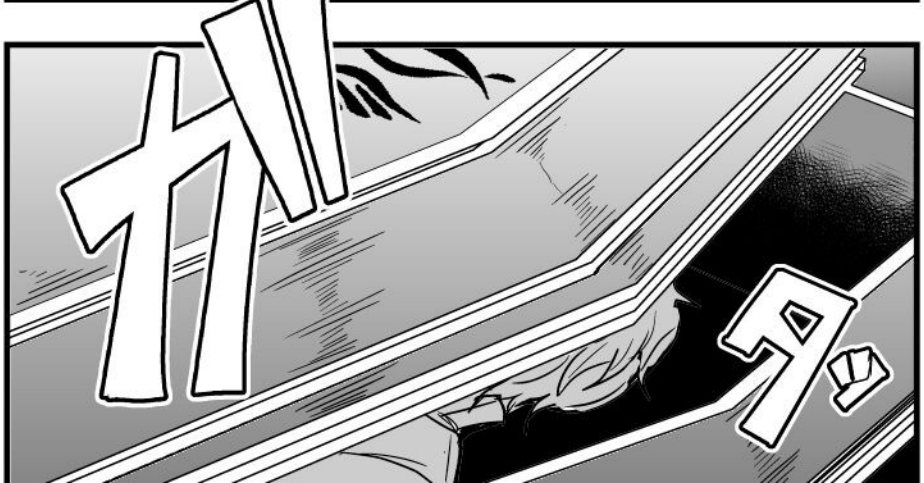
ﾌｯ


それにだ
君の血を飲むより
おっぱいを
飲むほうがいい
とろけるような
あの甘さは血では
味わえない
今や私は
吸血鬼ではなく
吸乳鬼という
べきかな
ご、
御主人様！
モミッ
モミッ
はぁ～♥
暁の時の
ようだな
しばらく
またお別れだ
おやすみ
エリザベート
さて…


それが
叶わぬ願いと
知りつつも
私は願わずには
いられない


そのささやかな
願いが叶うので
あれば
この世が全て
滅ぼうとも
かまわない


私の願いは





これは
古い古いお屋敷に
住む
孤児として拾われた
ダークエルフの
大きな大きな
メイドと

うーん…
おはよう
エリザ

不死者として
永遠の時を
生きる
小さな小さな
お坊ちゃまとの
数百年に渡る愛の
物語



あとがき

コミケ100お疲れさまでした。

今回久しぶりにエルフものでメイドおねショタを
描いてみました

メイドもの好きなのですがあんまり商業の方だと
受けが良くないらしいので同人で描いたという感じ
です。

ストーリー的には前半にエロシーンをエピローグ
付近でにいろいろ明かされるという構成にしていますが
伏線は張っていたりするので、そのあたりも含めて
楽しんでいただければ幸いです。

しばらくは商業でシリーズ物、同人で単発のネタを
という感じで進めていこうと思います。

年内は商業一本、冬コミに合わせて同人を一本という
予定ですかね。

いろいろ大変な世の中ですが今後とも変わらぬ
ご愛顧のほどをお願い申し上げます。

ではでは。

三船誠二郎

発行日 2022/08/14
製作　MEAN MACHINE
印刷所 ねこのしっぽ

◯pixiv
https://pixiv.me/mifuneseiji
◯twitter
https://twitter.com/mifuneseijiro

十八歳未満の購入、閲覧、及び
無断複製・転載を禁止します

2022 SUMMER
COMIC MARKET 100
PRESENTED BY
MEAN MACHINE



FOR ADULT ONLY